

2021年2月5日

株式会社三菱UFJ銀行

ICICI 銀行と業務提携に関する覚書の締結について

株式会社三菱 UFJ 銀行（取締役頭取執行役員 ^{みけ}三毛 ^{かおつぐ}兼承、以下 当行）は、今般、ICICI 銀行（ICICI Bank Ltd.）との間で、インドにおける業務提携を目的とした覚書（以下 本覚書）を締結いたしました。

ICICI 銀行は、1994 年に設立、インド国内に 5,288 の支店を有し、インド国内のプライベートセクターをリードする、総資産 INR15.2 兆（約 21.7 兆円、2020 年 12 月現在）の金融機関であり、インド国内での更なるサービスの拡充、強化を目指し、この度当行と本覚書締結に至りました。

成長著しいインドは、今後も人口増加に伴う巨大な消費市場の拡大、中流層の増加、政府機関によるインフラの発展や日本を含む海外からの直接投資促進が大いに見込まれており、更なる成長が期待されております。日系企業のみならず、インドの発展に携わる国、国際機関や多国籍金融機関、民間企業のインドへの更なる関心の高まりが引き続き見込まれております。

当行は、前身である横浜正金銀行による 1894 年インド・ムンバイ（前ボンベイ）出張所開設、1953 年に現ムンバイ支店を開設して以来、インド国内においてムンバイ、ニューデリー、チェナイ、ベンガルールの 4 支店とニムラナ（ラジャスタン州）の 1 出張所を拠点とし、68 年以上にわたり、インドにおいてお客さまと共に歩んでまいりました。

当行は、本覚書の締結により、当行のインドにおける事業拡大のみならず、貿易金融、投資、トレジャリー、並びに法人及びリテール分野における ICICI 銀行との連携を一層強化し、同地域で事業を展開されるお客さまへのサポートをこれまで以上に充実させてまいります。

以上